

銀漢亭日録



伊藤伊那男

半、羽田。機内で「ほんとうは怖い沖縄」（仲村清司）。

16日(日)▼五時起き、郵便物の整理、返信他。エッセイ一本。終日家。十月号選句。

17日(月)▼雨。店、堀切克洋君、明日、パリへ戻るとて、仲間が集う。佐怒賀正美、山田真砂年、北村監督……十数名。毎日新聞の鈴木琢磨記者、写真家の初沢亜利さんと。

18日(火)▼十四時、鳥居真里子さんの超結社句会に発行所開扉。終わったあと、店へ四人。店は「火の会」七人。沖縄料理を出す。池内けい吾、洋酔、窪田明さん。窪田さん句集、角川で出版の目処ついたと。

19日(水)▼清人さん幹事の「気仙沼の鰹を食べる会」。二十五人ほど。馬刀貝、いか焼など。「三水会」四人。久々、大賑わい。あと、好記、展枝、いづみ、敦子さんと「ふくの鳥」。

20日(木)▼杏さん、水上の別荘に行ったら、天井裏にスズメバチの巣があり、部屋を飛び交い大騒ぎと。そのあと窓をガリガリする音がして振り向くと熊がいたと！これ、ほんとの話だから！と。ようこそ、ジェラシックパークへ。店、「銀漢句会」あと十六人。他は閑散。

21日(金)▼杉並都税事務所廻りなど。発行所「鶯句会」あと店へ六人。そのあと客なし。二十一時閉店す。何とも淋しい……。

22日(土)▼雑用いろいろ。一時、有楽町よみうりホール。三輪山セミナーイン東京。武田一派と。広瀬和雄先生の「前方後円墳とはなにか」に刺激を受ける。あと一人渋谷にて「文芸春秋」を久々に拾い

8月12日(水)▼六時半、ラジオ体操。八時発、古宇利島ビーチへ。海のきれいな島。十四時位まで。戻って夕食は「金波銀波」の沖縄料理。那覇の田和田さん、友人の後藤さん父子、佐々木さん一家と。

13日(木)▼六時半、出発。JALプライベートトリゾートオクマへ。快晴。プールサイドやビーチで終日。午後、船出して貰い、シュノーケル、釣り。ホテルの総支配人・加藤大介さんは、元、桃子の同僚。一緒に舟に乗り、面倒をみてくれる。砂浜でサンセット見てオクマをあとに。

14日(金)▼さすがに三日続きの海で日焼と疲労あり、昼過まで家。伊藤庄平祝句集、武田禪次句集の点検など。宮澤はゴルフへ。我々は座喜味城跡へ。グスクの中で一番たずまいの美しい城跡。「花織そば」で昼食。戻って昼寝。夜、「金波銀波」にまた。魚のマース煮など。「北谷長老（泡盛）」。

15日(土)▼旅中読んだ本。『目からウロコの琉球・沖縄史』（上里隆史）。『青山万華鏡』（森見登美彦）これは政三さんから出発前に貰った祇園祭の本。八時発、摩文仁の平和記念公園へ。参拝。資料館見る。敗戦七十年の日。「糸満漁民食堂」で昼食。ミーバイ、ピタロのバター焼など、誠に美味！また来たい店となる。道の駅にて土産物など買う。ANAにて東京へ。家族はもう一週間ほど。八時

読みしながら三軒ほど飲み歩いてしまう。

24日(月)▼国会議員のT先生。夏休みを小笠原諸島で過ごしたと。「演劇人句会」八人。他閑散。

25日(火)▼「萩句会」の選句でひまわり館。店、お客四人というかつてない状況。水内慶太氏よりだだ茶豆沢山到来。

26日(水)▼「雛句会」十一人。「天為」編集部送別会六人。対馬さんと現俳協の方々。池田のりをさんと友人などなど。

28日(金)▼ORIX堀尾君五人、懐かしい方々、「門」同人句会あと七人。「天為」の方々……。伊那出身の上島紀さん訪ねてきて下さる。

29日(土)▼九時、新幹線にて名古屋。十一時半、旧東海銀行の接待所主税町クラブにて「名古屋句会」の萩原空木さん、幹事・堀江美州さん、中村絃子さんなど七名と懇親会、句会など。あと「うな善」にて「ひつまぶし」その他、名古屋料理。あとカラオケ……と温かなもてなしを受ける。名鉄グランドホテル泊。雨。

30日(日)▼ホテル十八階の展望レストランにてゆつくり朝食。十一時、名古屋マリオットアソシアホテルにて加古宗也主宰「若竹」千号記念祝賀会へ。復本一郎先生の「子規は芭蕉から何を学んだか」の講演。正午より祝賀の宴、三時半まで。二十時過帰宅。

31日(月)▼午前中、原稿書き。十月号終了。店、池田のりを、相沢文子さんの誕生祝の会、二十五人ほど集まる。別に広渡敬雄、角川・青木氏、鈴木忍さん他の来店があつたが誕生会に合流してもらう。

菅原庄山子さんより、またただだちや茶豆到来。

9月1日(火)▼「門」の鈴木節子さん、沖積舎の色紙短冊展のあと寄つて下さる。閑散、二十一時に閉める。

2日(水)▼吉田類さん久々、「神保町へ来たので、伊那男さんに会いたくて」と、寄ってくれる。一時間ばかり話す。月の内半分は北海道と。超多忙の様子。「宙句会」あと十人。「きさらぎ句会」あと十一人。事業部、羽黒吟行打ち合わせ。

3日(木)▼「十六夜句会」あと九人。中島凌雲君、出張で。帰路、ふと眠り、狛江まで乗り越し。今週二回目。

4日(金)▼中川さん来て、整髪。家族は「ライオンキング」観劇へ。宮澤は昨日から伊勢、伏見稲荷へ。店、全体閑散。「運河」の佐藤コウノスケさん、矢野玲奈さん久々。洋酔、宗一郎さん。黒岩徳将君、岡山から。

5日(土)▼九時発、あずさ号にて上諏訪。大野田さん迎えに来てくれて、天竜川沿いの鰻屋「観光荘」へ。伊那北高校同期生で野球部キャッチャーだった宮澤君の経営する店。鰻井と鯉こく。十四時から、「いなっせ」にて、井月の生きた時代についてのシンポジウム「井月たちの幕末維新」。十七時まで。あと「高遠句会」の加藤、三溝、守屋さんたちと東京組の懇親会を「串正」にて。十五人。二句出し句会も。あと大野田さんの幼友達のラーメン店、ホテル前の居酒屋とまた……。ホテルセンピア泊。